



式内 坂本神社諏訪社 社報

発行：令和2年4月

(建御名方神と諏訪神社)

宮司 荻野正道



日頃所用にて神社を訪れると、平日、休日問わず、よく一般の参拝者とお会いします。そのたび、地域の多くの方々から深い崇敬をいただいていることに感謝するとともに、宮司として身の引き締まる思いがいたします。

昨年の暮れ、たまたまご朱印をきらしていた時、ご朱印の箱の中に篤志とご朱印を送つてほしいという手紙が入つていたことがありました。連絡先に電話をしてみると長野県諏訪市から「諏訪大社」と同じ名前の諏訪という神社がこの地にあることを知つて、息子さんと一緒にはあるばるお参りに来てくださつた方であることがわかりました。早速、ご朱印とできればかりの社報創刊号を郵送しましたが、こんな縁もあるのだと感慨深いものがありました。後日、ご朱印送付のお礼にと届いた手紙には、きれいに整備され氏子衆の思いの伝わる境内でお参りすることができたとあり、総代の方々の日頃のご努力や地域

の皆様方のご理解ご協力に改めて気づく機会となりました。
信州諏訪湖畔にある「諏訪大社」を總本宮とする諏訪神社は、全国で一万社以上あるとされ、坂本神社諏訪社もその一つといいます。諏訪大社も当地の坂本神社諏訪社も主祭神は『建御名方神』(タケミナカタの神)であります。この神様は神話の因幡の白うさぎでよく知られている大国主命(オオクニヌシノミコト)のお子さんになります。建御名方神は、神話の大國主命の国譲りの中で、父の大國主命が平定した日本の国を天照大御神の孫に譲り渡すよう交渉に来た天照大御神の使い「建御雷神(タケミカヅチの神)」と戦つて敗れ、諏訪湖に逃れてその地に鎮座したと言われています。坂本神社諏訪社もその昔、その建御名方神を勧請し主祭神として祀つたものと思われます。

力自慢で武神・軍神として祀られることが多い建御名方神ですが、水の神、風の神、農耕の神、山の神、狩猟の神など様々な神格を持つ神様であります。そのご利益・御神徳も、武運長久、交通安全、国土安寧、五穀豊穣、盛業繁榮、狩猟守護、子孫繁栄など幅広く、諏訪の森から静かに氏子の皆様を見守つてくださっています。

是非、折に触れて神社を訪れ、お参りしていただき、神様の御神徳を感じていただければと思います。



諏訪神社例大祭（十月十三日）

令和になつて最初の諏訪神社例大祭が、盛大に斎行されました。台風の影響が心配されましたが、大した被害もなく役員の周到なる準備で予定通り、無事に執り行うことができました。

例大祭は、諏訪神社の様々な祭礼の中でも最も重要なとされ毎年、十月の第二日曜に執り行われます。神様に神饌を捧げご接待を行い、祝詞を奏上することで神様のご神徳をいただいて、天下地域の安寧と発展、さらには願い事をする氏子崇敬者の繁栄を祈る、年に一度の大切な祭であります。鎮守の森に響き渡る賑やかな神輿の掛け声や諏訪獅子の舞は大いに神様を喜ばせ、御神徳はさらに高まり、氏子の皆様に善きことをたくさん運んできださることでしょう。

祭りに関わつてくださつた多くの方々に深く感謝いたします。



初宮詣り（十月十三日）

初宮詣りは、無事この世に生を受けたお子様が、神様の祝福のもと氏子の一人となられる儀式であります。この度の初宮詣りでは、10名のお子様方が晴れて氏子の仲間入りをされました。これから先は、お子様方の健やかな成長を主祭神建御名方神をはじめとする神々が、末永く見守つてください。氏子になられたお子様方をはじめ、ご家族の皆様方も、今後とも折に触れ、神社を訪れ、その成長を神様にご報告し末永くお見守りいただけるようお願いしてください。その祈りの言葉、祈りの気持ちというものは、必ず神様のご加護に繋がるものであります。

鈴木快青くん

（父・鈴木良幸さん 母・鈴木典代さん）

『ご感想を頂きました』

「他県から越してきたばかりなので、地域のお子さん達と一緒に初宮詣りができる嬉しかったです。これからも皆様に見守つていただきながら、元気いっぱいに育つてほしいです。」



鈴木様からお写真をご提供頂きました

神前結婚式

～諏訪神社御神殿にて

其の二～

令和元年一二月二十二日、当諏訪神社に於いて令和元年二組目の結婚式を挙行いたしました。前回と違い寒さが予想され、新郎新婦はもちろん列席者の防寒対策にも配慮しながらのお式となりました。天気予報は雨ということでしたが、神様の御加護もあってか雨に降られることもなく、無事にお二人は神前で永遠の契りを交わされました。

《お二人に感想を聞きました》

「この度、諏訪神社にて神前結婚式を執り行つていただきました。もちろん初めての体験で不安な点はありましたが、宮司さんが丁寧に作法、式の流れ等を説明して下さった事もあり、無事成功することができ、とてもいい経験ができました。結婚生活はまだ始まつたばかりです。お互いの事を思いやりながら行動をし、春頃産まれてくる子供と家族3人、足並みを揃えて頑張っていきたいと思います。」 山口大輝

「この度、諏訪神社にて神前結婚式を執り行わせていただきました。式当日までの間、不安もありましたが皆様のおかげで、とても素晴らしい式になりました。また、大変貴重な経験をさせていただけた事ととても有難く思います。今後は温かい家庭を築いていけるよう、夫婦共々日々成長していきたいと思います。」

山口恭子（旧姓 篠田）



写真提供・おおつかITサービス 大塚健司

令和元年境内環境整備事業（女性用化粧室増築）

一昨年の例大祭後よりご要望を頂き、また、多くの皆様にご不便をお掛けしておりました女性用化粧室が完成しました。この施設は防犯上の問題もあり、例大祭、年末・年始の初詣等神社の行事の日のみ使用可能とし、平時は施錠しています。

茄子川地区の氏子の皆様には本事業にご理解を頂き淨財の御寄進を賜りまして有難うございました。

化粧室の清掃、施錠・開錠等の管理は役員にて行います。

竣工 令和二年三月末日



新型コロナウイルス感染症流行鎮静祈願祭を斎行

二月二十二日、坂本神社諷訪社では、現在猛威を振るつてゐる新型コロナ感染症の一も早い終息と沈静化を祈念して御祈祷を行いました。

古くから疫病が流行ると神社に村人が集いお祓いをして、恐ろしい流行り病の退散を祈つてきました。

宮司をはじめ、氏子総代一同、氏子の皆様が安心して過ごせますようにお祈り申し上げます。



※諷訪神社氏子の皆様へ

諸祭儀のご要望には対応させていただきます。

・七五三・初宮詣・神前結婚式

出張祭（地鎮祭・上棟祭・家祈祷・神葬祭等々）

御祈祷（新車清祓・受験合格祈願・安産祈願等々）

諸祭儀のご要望等御用の方はお気軽に電話ください。

『編集後記』年間二回発行の予定です。氏子の皆さんから記事を寄せていただきたく存じます。お宮に関する思い出やご要望・ご質問、お参り下さった感想など、何でも結構です。

【連絡先】 宮司・荻野正道（携帯）090-9949-7988

フェイスブックに神社の最新情報をアップしています

坂本神社諷訪社で検索してみてください。

